

額縁を暮らしにプラスする 「子どもの作品・編」

— 子ども時代に生まれるモノ —

子どもの作品、どうされていますか？

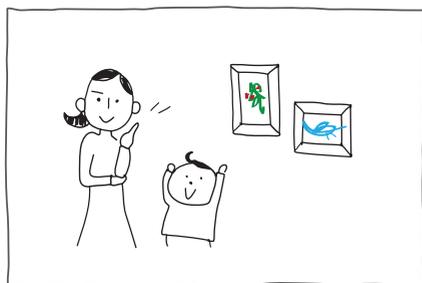
幼い年齢ならではの視点で描かれるものは、自由でポップ。抽象絵画のようでステキです。

その全てを飾ることは難しくても、子どもと一緒に気に入った部分を見つけたり探したりを愉しみながら、日々の暮らしに「子どもアート」をプラスしてみたいはいかがですか？

あのと描いたね、の記念が、いつの日か…かけがえのない記憶の贈りものになるはずです。子どもの成長とともに、ひとつのアートが家族の思い出をつなぎます。

【majakka のできること】

- ① お客さまのイメージに寄りそいながら、作品にあわせ額縁の色・カタチ・大きさ等のご提案をいたします。
- ② 飾るものにあわせて、木の風合・色の質感を大切に、ひとつひとつ吟味し額縁を手作り。
- ③ マットボード選び・作品のセット等の仕上げにいたる、ていねいな額装をへてお渡し。飾る場所とモノの調和を考えた飾り方のご案内も。



卒園・卒業の記念に
おすすめです

